

令和 6 年度学校推薦型選抜試験 小論文 保健福祉学部保健福祉学科
出題の意図及び採点のポイント

保健福祉学科は、地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸課題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究型地域創生人材」の育成を目標としている。小論文試験では、本学科で学ぶために必要な読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などを総合的に評価することを意図した。

【問 1】

文章の展開からデータの変化を類推する論理的思考力を評価することを意図した。

(解答) エ

【問 2】

筆者の意図を読解し、文中にある根拠を示しながら説明する能力を評価することを意図した。

(採点のポイント)

- 病床数が多いほど入院医療費が高くなる、病床数が少ない県でも医療不足に陥っていないなど、根拠となる文を示し適切に説明している。
- 論理的にわかりやすく展開している。

【問 3】

文章の読解力および文章表現力を評価することを意図した。

(採点のポイント)

- 病床が空いているなど病院の経営に影響を与える直接的原因や、病院の経営が維持できないなど経済的事情についての記述がある。

【問 4】

医療福祉分野に対する関心や予備知識、および自分の考えを論理的に説明、表現する力を評価することを意図した。

(採点のポイント)

- 医療費を抑制する方法について、抑制につながる根拠を示しながら具体的かつ論理的に説明できている。